



▲市民が主役のまちづくりをめざして

■今号の内容

- 2~5 特集:新春対談「夢—はちおうじ」
- 6~9 特集:特別展「八王子の二十世紀」
- 10 補助金等検討会の市民委員を募集
- 11 健康ガイド
- 12・13 ガイド
- 14・15 情報BOX・1月の相談・休日救急診療
- 16 こども科学館のプラネタリウム新番組

輝かしい21世紀を迎えて

新年あけましておめでとうございます。いよいよ21世紀の幕開けです。

今号では、「夢—はちおうじ」の新春対談を企画。市内在住の映画監督・斎藤耕一さんと黒須市長に21世紀の八王子のまちづくりなどについて語り合っていました。また、郷土資料館で1月23日から開催する特別展「八王子の二十世紀」も紹介します。

夢―はちおうじ

いよいよ二十世紀がスタートしました。

この記念すべき二十世紀の幕開けを飾って、映画監督の斎藤耕一さんと黒須市長に八王子市への思いやこれからのまちづくりなどを中心に語り合っていました。

(文中敬称略)



：対談の間には「八王子を舞台にした映画も撮ってくださいよ」との市長の要望に「ぜひ撮りたいですね」と応じる斎藤監督(市長応接室で)

市長 あけましておめでとうございます。

斎藤 おめでとうございます。お互い八王子同士で長い付き合いがある友人の黒須さんが、市長になられてとても頼もしい限りです。まちなみも明るくなった気がしますね。

市長 そう言うただけると非常にうれしいですね。監督もお忙しそうですね。なかなかお話しする機会がありませんが、いろいろなところへ行つてらっしゃるんですよ。

学園都市の利点を活かして

斎藤 よくロケで地方に行くんですよ。そこで、若い人たちと話す機会があるのですが、僕が八王子から来たとかわかったら、「学生の時に通学してた」「寮に

入っていた」という人に何人も会うんです。正直いつてうれしいですよ。これだけ大学があるというのは、広がりをもつことなんだなあと。

市長 一年間に三万人くらいの学生が卒業して、全国に散らばっていくんです。ここを巣立つ学生に、八王子は良いところだったなといういいイメージをもってもらいたいですね。

斎藤 そうですね、僕が会った方は、皆さん良い印象をもってましたよ。懐かしいとか、とても楽しかったとか…。

市長 うれしいですね、それは。

斎藤 こういうことも八王子の市民の皆さんに伝えたいですね。八王子を本当に好きになってくれた人たちが何万人もいるという事は、心強いですからね。つまり、学園都市は現状だけじゃ



黒須隆一市長

なくて積み重ねも大切なものだ。

市長 現在、学園都市ということを活用して小・中学生のメンタル面の相談相手を、大学生にお願いしているんです。現代の小・中学生は、心に相当のストレスを抱えています。しかし、なかなか先生に相談しにくいこ

ともありますよね。そこで、お兄さんお姉さんの年齢の大学生に来てもらっているんです。この活動を大学の単位とするインターンシップにできないかと、それぞれの大学に交渉してみました。そうしたら、五つの大学が名乗りをあげてくれたんですよ。学生にとっても、現実の小・中学生の問題に触れることが自分たちの勉強になる。また、地元の学校に貢献したことで、将来巣立った時に八王子というものに対する思いが強くなると思うんですよ。

斎藤 精神面でのつながりというのは、良いですね。

市長 それから、今中学校での部活動でも、指導者が少ないんです。勉強が得意の子どもばかりじゃないから、スポーツで自分の存在感を出すことも自信になるわけですよ。そういう意味でも部活動は非常に大事だと思ってい



ます。そこで、健康スポーツ科学科というのを作ったところに依頼して、その学生に部活動の指導者をしてもらえないかと、しかも単位も与えられないかと交渉したんですよ。そうしたら先方でも、それは大変いい案だと、早速今年の四月から試行的にやってみようじゃないかということになったんですよ。

斎藤 確かに部活動というのは大事ですね。

市長 監督の作品には、校内暴力で荒れた中学校をソーラン節を踊ることで再生させるという感動的なドラマがありましたよね。教育のあり方を考えさせられました。

斎藤 あのモデルになった学校でも、今だっていじめはあるし、登校拒否もある。だけど、指導者たちは腰がすわって、たじろがず密接なつながりをもつ

ているんですよ。やはり子どもたちは話し相手が欲しいんです。そういう意味でも学生が話し相手になるというのはいいですね。

南口再開発ビルに映画館を

市長 映画といえば、今年着工を予定している南口の再開発ビルに、映画館を入れるという話がありましてね。上映施設は十スクリーン程度入る予定なんですよ。

斎藤 それはすごいことですね。十スクリーンもできるんですか。

市長 これには、私も楽しみにしているんです。映画は大好きですから。

斎藤 映画人気が下火になったと言われるわりには、映画人口は増えているんですよ。ファッションになってきているんですね。映画を語る若者も増えてきています。八王子のまちには絶対良いと思いますね。

市長 そうですね。八王子に映画館ができるという話をすると、どなたも喜びますね。「それいつなの」「もっと早くしてよ」なんてね。

斎藤 映画を見たがっている人はものすごくいますよね。映画を通して見ず

知らずの人とつながっていききたい、共感したいと…。ひところはビデオ時代でパーソナルで見るのがはやりでしたが、孤独になっちゃって危険な要素がある。でも、みんなだまどまって見て、それを話題にして人生を語るところまでいければ、すごく楽しいですよ。僕らが子ども時代はそうでしたからね。

市長 そうですね。映画を通していろいろ教えられることが多いですし、大画面で迫力ある映画を見たいというのはまた格別なんですね。

斎藤 もちろん大画面は素晴らしい、とてもいいんだけど、要は人間同士がいっしょに同じものを見て喜怒哀楽する。そんなところにも映画の素晴らしさがあるんですね。

多様性を持っているまち

斎藤 ご存知かどうかわかりませんが、映画はそれほどでもないのですが、テレビに関していうと八王子はロケーションが多いところなんです。

市長 そうなんですか。

斎藤 なぜかといいますと、交通の便が良い、それと都会が撮れて、田舎も撮れる、そんなことで来ているらしいですよ。



▲近代的な多摩ニュータウンのまちなみ

市長 東のほうはまさに未来都市という雰囲気のところがあります。それから、市街地では歴史と伝統に育まれた織物を中心とした産業も展開されていますし、西のほうでは豊かな自然の中でヤマメの養殖をやっているところもあります。まちとしての多様性を持っているんですね。

斎藤 まちづくりの根源には、そのまちの特色が生かされないと意義が無いですよ。

市長 まったくそのとおりです。

斎藤 八王子というまちは、掘り下げれば掘り下げるほどいろいろなことが出てきます。以前、三角形のまちづくりをしようというのを本で読んだことがあります。頂点には、健康と治安と美、これが三ポイントなんです。健康というのは人間の健康だけでなく自然の健康も含めてですね。治安はもちろん安心感、住みやすさ。そして美の

(↓次のページへ)

(↓前のページより)
中に文化があるんじゃないかという気がするんです。

市長 文化やスポーツ、レクリエーション、これはまちづくりになにかせない大切な要素ですね。

斎藤 そういう要素は大事です。

市長 やはり市民文化のレベルが高いまちは、まちとしての深みがあると思うんですよ。話は変わりますが、今年は八王子駅周辺をきれいにしようと思っていましたね。シルバー人材センターにお願いして常時ちりとりとほろきを持ってきれいにしてもらう。いつもきれいにしておけば汚してはいけなさんだという啓蒙の意味でも効果が大きいんじゃないかと思っていますね。

斎藤 きれいになるだけじゃなくて、それを見ている人たちが変わりますよね。

市長 また、これからはボランティアの時代ですから、ボランティアの皆さんに



▲たくさんの人が行き交う八王子駅前

もまちはきれいにしてもらえないか考えているんです。

斎藤 もう一度、八王子の良さを見つめなおそうという、そういう運動を起こしたいですね。

市長 自分たちのまちをみんなで大切にするという、こういう気持ちがないければきつとまちは良くなっていけないんじゃないですかね。意識改革ですね。

職員の意識改革を

斎藤 職員の意識改革にはずいぶん取り組んでいらっしゃいますよね。実際に職員の方が、変わってきたように感じますが…。

市長 職員には、市役所は「株式会社八王子市」で、業種はサービス業だということを口癖のように言っています。ですから、民間企業に派遣する研修も行っているんですよ。市民の視点に立てるように。

斎藤 視線を市民と同じ高さにということですね。

市長 それから、私はできるだけ職員と接するようにしているんですよ。現在、市には約三千七百人の職員がいいますが、四年間で千五百人ぐらいの職員



と意見交換をしようと進めています。もう数百人と行いましたが…。

斎藤 そうですか、頑張っていますね。

市長 はい、「ふれあいタイム」といって、市長室のドアをあけておくから来なさいという時間も設けているんです。職員は現場で働いている立場として積極的に提案をしてくれます。

斎藤 それは、市長がめざした「話しやすい市長」という特徴がよく出ているんでしょうね。

市長 私もそのように心掛けています。また、これから徹底して情報公開を行おうと考えています。市民の皆さんに市の情報をすべてつまびらかにしてゆきたい。

斎藤 つまるところ、市民と行政は対立関係にあるわけじゃない。やはり情報を公開して、市民の皆さんに協力してもらおうことも大事ですよ。

市長 情報公開に関していえば、そういう姿勢で取り組まなければいけないんだということで、職員に対する意識改革を求めているという面もあるんです。

積極的に女性の社会参加を

斎藤 最近、いろいろなところで女性が活躍されている場面をみかけますね。映画の撮影現場でも増えてきました…。

市長 今、行政運営するうえで多くの市民の皆さんの意見を拝聴させていただこうということで、公募も行っているんですよ。各種の審議会などでは、市民の公募委員さんが多くなってきました。また、メンバーの三割以上を女性にするということも目標にしているんです。

斎藤 当たり前の話ですが、すごく良いことですよ。

市長 積極的に女性が社会参加をするということは素晴らしいことだと思うんです。

地域産業の活性化に取り組んで

斎藤 地域産業の振興についてはどのようにお考えですか。

市長

八王子のまちの活性化ということを私は大きな命題の一つにしています。地域の特色を生かした産業を振興する、また新しく生まれてくる産業もまちづくりにとっては非常に大事なことだと思っています。自然発生的に産業が起るのではなく、行政としても積極的に応援してゆきたい。八王子市は、地域性をみても都心から四十キロ圏内というきわめて近いところにあり、交通の要衝でもあります。特に圏央道が十四年度に一部開通し、その地の利を生かした産業を誘致したり、新しく興したりということを行政がバックアップしてゆく、これが大事なことだと思ふんですね。昨年、私の私的な諮問機関として「八王子市地域産業振興会議」を作りました。学識経験者や実際に経済界で活躍をされている方、一般の市民公募の方を含めて、いろんな角度から八王子の産業振興はどうあるべきか、行政が何をすべきかということにお知恵をお借りして、積極的に取り組んでゆこうと考えています。私はその成果に大きな期待を寄せているんです。

斎藤 いろいろな知恵を出す場所を作り上げ、それを活かしてゆくということですね。

市長 受け皿となるような場所をね。また、企業が活動しやすい環境づくりをどのようにお手伝いすればよいのか、



▲多くの学生たちが学ぶキャンパス
(東京工科大学)

これは大きな課題だと思っていますね。

斎藤 市長がそういう気持ちでおられると心強い。歴史の中にある織物のまちとしての八王子は学園都市になつてからは知的な都市みたいな印象がありますからね。

市長 イメージ的にはアカデミックなまちにもしてゆきたいと思っています。

斎藤 産業もそれに見合うような形で、逆に発展しやすいかもしれませんね。

市長 そうですね。「生活デザイン研究センター」という産学公、いわゆる産業界と大学と都市基盤整備公団、東京都、八王子市が、それぞれメンバーを出し合つて新しい産業を興すというものも創設します。まさに地の利を活かした企業を育成するというところに取組み始めましたから、その成果も徐徐に出てくるんじゃないかと期待をしています。

八王子元氣計画に向けて

斎藤 一市民としてもすごく期待できる明るいビジョンですね。

市長 今年はいろんな角度から苗を育てる時期だと思ふんですね。一・二年のうちにその成果が出るように進めてゆきたいと思っています。

斎藤 市民の一人ひとりが八王子に住んでよかったと思えるようなまちになつてほしいですね。

市長 そして、八王子というまちに誇りを持てるようにね。

斎藤 それは必要ですよ。自分の住んでいるまちには誇りを持ちたい。それは誰かがやるんじゃないで、皆さんがその気持ちになつていただくことも大きな要素となるんじゃないでしょうか。

市長 そうですね、それには市民の皆さんのお力を十二分にお借りしなくてはいけないし、その力をどう生かしてゆくかではないでしょうか。

斎藤 市民も行政も元氣に取り組んでいって欲しいですね。

市長 「八王子元氣計画」は、私のモットーでもあり、夢でも願いでもあるん

です。それに、二十一世紀は八王子の時代だと私は思っています。また、そうしなければいけないと思います。歴史があり、面積が広く、豊かな自然があつて、しかも交通の要衝である。大学・短大なども二十校二十万人からの学生がいる。これだけポテンシャルが高いまちは、ほかにはあまりないですよ。

斎藤 これからの世紀はその特色を十分に活かしながら、まちづくりをしていただきたいと思います。

市長 精一杯がんばつてゆきたいと思ひます。斎藤さんには、今後も映画を作る目から、また文化連盟理事長というお立場から、まちづくりにアドバイスをいただければと願っています。本日はありがとうございました。

斎藤耕一さんのプロフィール

斎藤耕一



八王子市生まれ。一九八六年記録映画「能」で監督としてデビュー。以後「約束」「津軽じょんがら節」「学び座」などを発表。現在、八王子市文化連盟理事長。本町在住。



▲八王子駅北口(昭和39年)

郷土資料館 特別展

「八王子の二十世紀」

期間 1月23日～3月11日(月曜日は休館)
時間 午前9時～午後4時30分
入場料 無料
問い合わせ 郷土資料館(上野町33番22・8939)へ

郷土資料館では一月二十日から三月十一日まで特別展「八王子の二十世紀」を開催します。二十世紀開幕の本年、八王子が歩んできた二十世紀の歴史を資料と写真で紹介します。明治時代以降、多摩地域の中心として発展してきた歴史と伝統のある本市は、周辺の町村との合併によって市域が拡大してきました。特に戦後は東京のベッドタウンとして、人口の流入とともに多くの市民が暮らす「まち」へと変ぼうを遂げています。私たちの暮らす「八王子」の歩んだ百年をたどりながら二十世紀という時代を振り返ってみましょう。

こうして二十世紀は始まった

1897年(明治30年)

一八九七年(明治三十年)四月二十二日、大火が発生し、当時の八王子町(旧市街地の六六パーセント)が焼失しました。その後、東京府の提案で明治三十二年に「一府九県連合共進会」が八王子で開催されることになり、まちをあげて復興にとりくみました。こうして、新生八王子町として二十世紀の幕が開かれたのです。

殖産興業・富国強兵のスローガンを掲げ近代国家をめざした明治政府のもとで、地方はしだいに中央に組み込まれてゆきます。日露戦争では、八王子町や周辺の村々からも多くの人が出征してゆき、地方でも身近に戦争を感じるようになってきました。明治三十九年甲武鉄道(飯田橋―八王子間)も国有化されました。中央への依存が強まる一方、八王子町は、地場産業の織物業を基盤に交通・教育の面で近代化を遂げてゆきます。

◀「一府九県連合共進会 出品人名録」より(明治32年)

共進会とは、勸業を目的としたミニ博覧会のこと。東京府と関東甲信越の9県が参加して、各地の農産物や織物、陶器などが出品されました。

◀明治25年(1892)横川様子(うめこ)により創立された私立の女学校。女子教育の先駆をなしました。明治41年(1908)、土地・建物を寄附し、東京府立第四高等女学校として開校。現在は、都立南多摩高校となっています。

▲八王子女学校(明治32年)

◀第13回卒業証書授与式並びに閉校式案内状(明治41年)



大正六年に市制を施行

1912年(大正元年)

大正三年に始まった第一次世界大戦の軍事需要による好景気と力織機(電動機を用いた織機)の導入で織物業はかつてない躍進を遂げました。こうした基幹産業の発展に支えられ、八王子町は大正六年に市制を施行。しかし、大戦後の不況と追いうちをかけるように関東大震災がおこるなど、繁栄とちやうくが交錯する激動の時代でもありました。



▲東京朝日新聞 大正6年8月31日附録「八王子市制号」

大正天皇の御大典記念事業として八王子町は大正6年(1917)9月1日市制を施行しました。市制施行当日は千人町から明神町間でちょうちん行列が行われ、祝賀会は10月1日、八王子高等学校(現・市立第七小学校)で開催されました。予定されていた花火大会は前日の暴風雨により浅川の堤防が破壊され、後日行われました。



▲八王子市制施行祭

㊥マークのはじまりは?

写真は、大正6年の市制施行祝賀会の様子です。この写真に映ったちょうちんには、徽章に定められる前の「㊥」マークが描かれています。ちょうちんに描かれた経緯は明らかではありませんが、この後、同年12月22日にこのマークが正式に八王子市の徽章と定められ、現在に至っています。

都下随一のまちへ

1926年(昭和元年)～

大正天皇が崩御され、多摩陵が横山村大字下長房の地(現・長房町)に築かれると、多摩陵と御大葬が全国民の注目するところとなりました。多摩陵とその周辺の名所・旧跡を紹介する刊行物が多数発刊されるようになり、参拝者や観光客のために甲州街道の拡張や鉄道・バスなどの交通網も整備され八王子は都下随一のまちを誇りに発展してゆきました。ちなみに、甲州街道のイチヨウ並木は多摩陵造営を記念して植えられたものです。



▶大正天皇の大喪の準備が整った浅川町付近(昭和二年)



▲高尾登山鉄道(昭和初期)



▶甲州街道並木町付近を走る市街電車(武蔵中央電気鉄道市立横山第二小学校「五十年のあゆみ」より)

昭和四年、浅川駅(現・高尾駅)前へ追分間が開通し、翌年には高尾橋まで延長。市制記念日やお祭りの日には、車体が美しい花電車に模様替えをし、市民を喜ばせました。しかし、昭和十四年、戦争による金属回収のため軌道が撤去され、市街電車はましか姿を消してゆきました。

戦時中の人びと

1941年(昭和16年)～

第2次世界大戦の日米開戦とともに、戦時色は一層強まり、市民の日常生活も国益のもとで、忍耐と不自由な生活を余儀なくされました。織物工場の多くも、機械を供出し、軍需産業の下請工場となってゆきました。八王子は、その立地と交通などの条件から、都心からの子どもたちの疎開を受け入れていましたが、昭和20年8月2日未明の八王子空襲で焦土と化してしまいました。



▲「青い目の人形」歓迎会(恩方第一小学校、昭和2年頃)

「青い目の人形」は、アメリカで排日移民法が成立し、日米関係にかげりが見えはじめたころ、その好転を願って日米親善の使者として、日本に贈られました。その数12,739体。昭和2年、ひな祭りの日に向けて来日した人形は各地の幼稚園・小学校に贈られて盛大な歓迎を受けました。

しかし、その後、日米開戦へ突入すると、罪なき人形たちも、叩き壊されたり、踏みつぶされたり、焼き捨てられたりしました。

特別展では、八小に現存している人形を、見ることができます。



浅川地下壕



硝斗薬(しょうとやく)

浅川の地下壕

現在の初沢町、高尾駅南口を出て西側の山に浅川地下壕があります。総延長四・二キロ以上に及ぶ地下壕です。第二次世界大戦中、昭和十九年(一九四四)から陸軍の要請で掘り始めましたが、途中で武蔵製作所の軍需工場が移転。軍用発動機の製作に使用されました。昨年、壕内の調査が行われ、その時、採集されたダイナマイトの木箱やダイナマイトのラベルなどの資料を公開します。

戦後の新しい船出

1945年(昭和20年)



終戦を迎え、八王子市民も新たな希望をもって復興に立ち上がりました。住居の建設と新しい六・三制の学校制度による新制中学校の建設が急務となり、市をあげて取り組みました。昭和三十年には横山・元八王子・恩方・川口・加住・由井の周辺六か村と合併し、昭和三十四年には浅川町と昭和三十九年には由木村と合併しました。新しい八王子市の船出を祝い、市民相互の連帯を深めようと、昭和三十六年には第二回市民祭が盛大に開催されました。



▶ 完成した市営高倉住宅(昭和27年)

戦後の住宅難解消のため、八王子競馬場跡地に初の市営住宅である高倉住宅が完成しました。



▶ 第一回八王子市民祭(昭和36年)

市民の一体化をめざして台町の市営球場(現・市民球場)において「三万人の夕涼み」と題する第一回八王子市民祭が開催されました。「みんなで楽しむ市民祭」を台言葉に市内パレード、小・中学生のマスゲーム、民謡パレード、花火大会などが行われました。市民祭は昭和四十三年に「八王子まつり」と改称され、現在に受け継がれています。

オリンピック東京大会の会場として
1964年(昭和39年)

オリンピック東京大会では、自転車競技が八王子市で開催されました。戦後復興の象徴となったこの大会に、全市をあげて取り組みました。



▲レセプション会場(八王子工業高校体育館)

大会期間中は、各国選手・役員をねぎらうため、各種の芸能が上演され、市民との交歓会・レセプションなども開催されるなど、そのもてなしは、「歓迎日本一」と報道されました。昭和39年10月11日に行われたレセプションでは、万国旗が飾られ、おでん・やきとり・寿司・てんぷらなどの模擬店が並び、お土産として八王子織物の伝統を生かした「陣羽織」がプレゼントされました。



▲甲州街道を行く聖火リレー

東京の国立競技場をめざした聖火リレーも市内を走り、地元の中学・高校生などが、聖火をつなぎました。



▲個人ロードレースでの先頭集団の熱戦(大横町付近)

高度経済成長から情報化へ

1965年(昭和40年)

昭和四十年以降、高度経済成長を支えたサラリーマン家族の「マイホーム」として、急速に宅地造成が行われ、東京の衛星都市の性格を強めてゆきました。しかし、人口の増加にともなう、周辺丘陵地の自然環境の変化や交通渋滞、光化学スモッグ、ゴミ処理などが大きな社会問題になってゆきました。

こうした大量消費社会は、バブルの崩壊を機に見直され、リサイクルなど新たな方向へと動いています。そして、ITを中心とした急激な情報化の波とともに激動の二十世紀に幕が降ろされました。



▶歩行者天国の最終日(昭和52年)

昭和四十七年に始まった甲州街道(横山町〜追分町)の「ジャンボ歩行者天国」。これは昭和五十二年十二月二十日を最後に廃止となりました。



▲不法投棄のゴミの山(大谷町・中央自動車道側道、平成5年)



▲混雑する国道16号線(片倉町、昭和58年頃)



▲造成中のめじろ台団地(昭和43年頃)

昭和42年(1967)分譲を開始した、当時最大規模の住宅地です。まちの中心に京王高尾線めじろ台駅があります。



▲京王高尾線の開通(昭和42年)

旧御陵線の一部を延長させて北野駅〜高尾山口駅間(8.65km)を新線として開通させました。

あなたが選ぶ

「八王子 20世紀の出来事」

皆さんの投票で、八王子で起きた20世紀の出来事ベスト10を選定します。特別展に訪れた方に八王子100年史年表を配布しますので、その年表と展示物を参考に投票してください。発表は、展示場内に掲示しますので、ぜひ投票を。



臨時休館

郷土資料館は「特別展 展示替えのため、二月十六日から二十二日まで休館となります。」
※特別展の期間中は、常設展示はご覧になれません。

特別展の 図録を販売

この特別展の写真と解説の入った図録(A4判・本文40ページ)を1月23日から郷土資料館で販売します。

問い合わせは郷土資料館(☎22・8939)へ。

放射線通り 今昔

▶昭和三十九年当時の放射線西通り(八日町交差点から八王子駅方向を望む)



▶現在の「ユーロード」



八王子駅北口から東北と西北方向にのびる街路は、通称「放射線」通りと呼ばれています。この放射線は、戦後の復興計画(第1地区土地画整理事業)によって昭和34年に生まれました。西北線は昭和61年にショッピング・ロードが全線にわたって完成し、自動車交通のない空間となったのです。昭和64年には道路の愛称が決まり、東放射線は「アイロード」、西放射線を「ユーロード」と呼ぶようになりました。

年始のごみ・し尿 収集日の確認を

年始のごみ・し尿の収集は、次のとおりです。詳しくは「家庭用収集カレンダー」でご確認を。年始に出る多量のごみは、一度に収集できないことがあります。ごみ減量やリサイクルにご協力ください。

■可燃ごみ…◇月・木曜日収集地区…4日(木)から ◇火・金曜日収集地区…5日(金)から

■不燃ごみ(空きびん・空き缶含む)…4日(木)からの収集該当曜日から(8日(祝)は月曜地区の収集を行います)

■粗大ごみの持ち込み…4日(木)から。燃やせる粗大ごみは戸吹清掃工場(☎92・5389)または館清掃工場(☎65・2570)、燃やせない粗大ごみは戸吹破碎処理センター(☎92・3221)へ

※処理手数料は1キロ㌔につき15円。ただし、5キロ㌔未満は切り捨て、5キロ㌔以上は切り上げの10キロ㌔単位で計算

■し尿…4日(木)から

■古紙…17日(水)の新聞から

補助金等検討会を設置 市民委員を募集

市は、補助金のあり方について総合的な検討を行うため、外部の委員からなる検討会を設置します。そこで、市民の皆さんのご意見を反映させるために、市民委員を募集します。

対象 市内在住で20歳以上の方

任期 2～9月まで

募集人員 委員5名のうちの2名(残り3名は学識経験者、行政経験者で構成)

※現在、市から補助金を受けている団体の構成員となっている方は、応募できません。

謝礼 1回につき5,000円

申し込み 応募の動機と市の補助金行政に対する考え方を1,000字以内にまとめ、住所・氏名・年齢・職業・電話番号を書いて、1月16日(必着)までに、八王子市役所財政課(〒192-8501 ☎20・7209)へ



▲色鮮やかな一斉放水

※当日午前七時に、市内九十三か所の消防器具置場でサイレンを鳴らします。火災などとお間違えのないようご注意ください。また、車で来場の際は、市役所西側の来庁者駐車場の利用を。

日時 1月14日(日)午前9時～11時
30分
会場 清川河川敷広場(清川町)
内容 ▼市消防団員と消防車両による分列行進 ▼消防記念会の「木遣(きやり)行進」や「はしご乗り」の実演 ▼市消防団音楽隊の演奏 ▼八王子消防署によるはしご車の演技など
問い合わせ 防災課(☎20・7208)

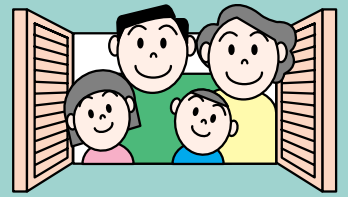
国民健康保険・老人保健制度の自己負担額が変わります

国民健康保険法・老人保健法の改正により、今月1日から国民健康保険加入者と⑧受給者の医療費などの一部負担額が次のように改定されます。

国民健康保険	
高額療養費自己負担限度額	①国民健康保険税の課税所得金額の合計が670万円を超える世帯 121,800円 + (かかった医療費 - 609,000円) × 1%
	②市町村民税非課税世帯 35,400円
	①②以外の方 63,600円 + (かかった医療費 - 318,000円) × 1%
食事療養費標準負担額	1日780円 (市町村民税非課税世帯には軽減)
海外療養費	国内の保険適用対象と同様
※市町村民税未申告(国民健康保険の申告とは異なります)の世帯は、①の取扱いとなります。	
問い合わせ 国民健康保険課(☎20・7235)へ	

老人保健			
外来一部負担金	病院	200床以上	医療費の1割負担 上限:院内処方の場合 5,000円/月 院外処方の場合 病院2,500円 薬局2,500円
		200床未満	医療費の1割負担 上限:院内処方の場合 3,000円/月 院外処方の場合 病院1,500円 薬局1,500円
	診療所	(診療所の) 選択制	1日800円/月4回まで
入院時一部負担金	病院・診療所ともに医療費の1割(上限37,200円/月) (市町村民税非課税世帯には上限額を軽減)		
食事療養費標準負担額	1日780円(市町村民税非課税世帯には軽減)		
高額医療費支給制度			
同一世帯に属する複数の⑧受給者が同一月に入院した場合などは、30,000円以上の患者負担分を世帯合算し、1月37,200円が1世帯の負担限度額となります(市町村民税非課税世帯には軽減)。			
※⑧・⑨の受給者についても、外来時・入院時などの一部負担は同様に改定されます。			
問い合わせ ⑧(老人保健制度)・⑨(老人医療費助成制度)…保健管理課(☎20・7364)、⑩(心身障害者医療費助成制度)…障害者福祉課(☎20・7245)へ			

健康ガイド



乳・幼児健診

3〜4か月・1歳6か月・3歳
児健診について、該当するお子
さんの保護者に健診通知を郵送し
ました。通知に指定された会場で
健診をお受けください。

なお該当する方で、通知の届か
ない場合は、保健予防課(☎25・
9128)へご連絡を。

対象 ▼3〜4か月児健診：平
成12年9月生まれのお子さん
▼1歳6か月児健診：平成11
年6月生まれのお子さん ▼
3歳児健診：平成9年12月生
まれのお子さん

結核予防接種(ツベル クリン反応・BCG)

対象 接種当日、市内に住民登
録があり、3歳11か月までで
未接種のお子さん(今回初めて
対象となる平成12年4月20日
〜10月17日生まれのお子さん
には、今月中旬ごろまでに予診
票を郵送します)

結核予防接種(集団接種) 日程表

会場名	ツベル クリン	判定・ BCG	受付時間 (太字は午後)
由木東市民センター	1月17日	1月19日	9:30~10:30
石川市民センター	1月17日	1月19日	1:30~3:00
保健センター南大沢分室	1月23日	1月25日	9:30~11:30
大和田市民センター	1月23日	1月25日	2:00~3:30
川口事務所	1月24日	1月26日	9:30~10:30
恩方農村環境改善センター	1月24日	1月26日	1:30~2:30
加住事務所	1月30日	2月 1日	9:30~10:30
北野事務所	1月30日	2月 1日	1:30~3:00
元八王子市民センター	1月31日	2月 2日	9:30~10:30
医療対策課(館町・医療センター内)	1月31日	2月 2日	1:30~2:30
元八王子事務所	2月 6日	2月 8日	9:30~11:00
八王子保健所(旭町)	2月 6日	2月 8日	1:30~3:30
中野市民センター	2月 7日	2月 9日	9:30~11:00
浅川市民センター	2月 7日	2月 9日	1:30~2:30
保健センター南大沢分室	2月13日	2月15日	9:30~11:00
由井市民センター	2月13日	2月15日	1:30~2:30
館事務所	2月14日	2月16日	9:30~11:00
長房市民センター	2月14日	2月16日	1:30~2:30
保健センター(平岡町)	2月20日	2月22日	9:00~11:00
由木中央市民センター	2月20日	2月22日	1:30~3:00
保健センター(平岡町)	2月27日	3月 1日	9:00~11:00
子安市民センター	2月27日	3月 1日	1:30~3:00
市民体育館	2月28日	3月 2日	9:30~11:00
横山事務所	2月28日	3月 2日	1:30~3:00

会場・日時 左表のとおり
※予約の必要はありません
ご注意 接種当日、医師が不適
当と認めるほか、次のお子さん
は接種を受けられません ▼37
・5度以上の熱がある ▼重い
急性疾患にかかっている ▼予
防接種や外傷などによるケロ
イドがある

※次のお子さんは会場の医師
に相談を ▼麻しん(はしか・
風しん・ポリオ・おたふくかぜ・
水ぼうそうなどの予防接種後
4週間以内 ▼三種混合・日
本脳炎などの予防接種後1週
間以内 ▼麻しん(はしか・風
しん・水ぼうそう・おたふくか
ぜなどにかかっている確率が高
いか、治ってから4週間以内
▼突発性発疹・手足口病などの
ウイルス性疾患にかかっている
確率が高いか、治ってから1週
間以内 ▼まん延性の皮膚病
にかかっている ▼副じん皮質
ホルモン剤を使用している ▼

対象 40歳以上で、歯ぐきからの
出血・歯ぐきがやせる・口臭な
どでお悩みの方
内容 だ液テスト、ブラッシング実

歯の健康教室

※体温は会場で計ります。

お願い ▼必要事項を記入した
予防接種予診票(ツベルクリン
注射日はツベルクリン注射票、
会場にもあります)と母子手
帳のご持参を ▼BCG接種
日は、そでのある服の着用を
▼車での来場はなるべく遠慮
を
問い合わせ 保健予防課(☎25・
9128)へ

心臓血管系の疾患、じん臓・肝
臓疾患などにかかっている ▼
過去にけいれんを起こしたこと
がある ▼免疫不全の診断が
されている ▼BCG接種液の
成分により、アレルギーを起こ
す恐れがある

習など
日時 1月25日(木)午後1時30分
〜3時
会場 保健センター(平岡町)
定員 15名(先着順)
費用 無料
申し込み 電話で保健予防課
(☎25・9128)へ

講習会「幸せな出産・ 知って得る呼吸法」

対象 初めて出産する妊婦
内容 お産の経過と呼吸法・保
育
日時 1月22日(月)午前10時〜11
時30分
会場 保健センター(平岡町)
定員 30名(先着順)
費用 無料
申し込み 電話で保健予防課
(☎25・9128)へ

街頭献血

仕事と育児両立支援セミナー

婦人センターでは、21世紀職業財団東京事務
所と共催で、仕事をしながら育児を行っている方
(その予定の方)を対象に、職業と家庭の両立に
役立つ制度や知識、心構えを学ぶセミナーを開
催します。

対象 現在働いている方と今後就労を希望する方

日時 1月17日(水)午後6時〜8時30分

会場 婦人センター(子安町三丁目)

定員 50名(先着順)

費用 無料

申し込み 1月4日から電話で、婦人センター(☎
42・6835)へ

※2〜6歳(未就学)のお子さんをお預りします。申
し込みの際にお申し出を。

「はたちの献血 キャンペーン」

冬は輸血用の血液が大変不足

する季節、そこで東京都では、新
たに成人式を迎える若い皆さん
を中心に「はたちの献血」キャンペ
ーンを行います。ぜひご協力を。
期間 1月2日〜2月28日(八
王子さくら休業日を除く)
時間 午前10時〜午後1時、
午後2時〜5時45分
会場・問い合わせ 八王子献血血
ルーム(八王子駅ビル中2階 ☎
6181)

子育て学習会

「乳幼児期の健康について」

対象 市内在住で、就学前のお子さんのいる方

日時 1月19日(金)午前10時〜11時30分

会場 子育て相談センター

講師 小児科医師・末松隆子さん

定員 50名(抽選)

費用 無料

申し込み 往復ハガキに「乳幼児の健康」と
住所・氏名・電話番号、返信面のあて名を
書いて、1月11日(必着)までに八王子市子
育て相談センター(〒192-0916みなみ野
6-1-1 ☎35-4152)へ

※就学前のお子さんを30名(抽選)お預りしま
す。ご希望の方は、ハガキに「保育」とお子
さんの氏名(ふりがな)・年齢のお書き添えを。



講座・教室

■成人講座「暮らしの再発見」

対象 市内在住・在勤・在学の方
期日 テーマなど 左表のとおり
時間 午後1時30分～3時30分
会場 川口公民館
講師 生活評論家・松田智恵子
さん

定員・費用 70名(抽選・無料)
申し込み 往復ハガキに「暮らし」と住所・氏名・年齢・電話番号・返信面のある名を書いて1月14日(必着)までに八王子市川口公民館(〒193-0801川口町3338 ☎54・8450)へ

成人講座「暮らしの再発見」

期日	テーマ
1/26	あわないで! クリーニングトラブル
2/2	あなたも買い物上手
2/9	知っておきたい冠婚葬祭
2/16	安心長持ち衣服の手入れ
2/23	大切にしたい住まいの手入れ

■社会人セミナー「少子高齢化の影響と社会保障改革」

日時 1月17日(水)午後2～4時
会場 クリエイトホール視聴覚室
講師 東洋大学助教授・駒村康平さん

定員・費用 72名(抽選・無料)
申し込み 往復ハガキ(1人1枚)に「少子高齢化」と住所・氏名・年齢・電話番号・返信面のある名を書いて1月11日(必着)までに八王子市中央公民館(〒192-0082東町5-6 ☎48・2232)へ

■市民大学「谷崎潤一郎と映画と『痴人の愛』」

日時 1月19日(金)午後2～4時
会場 クリエイトホール視聴覚室
講師 工学院大学助教授・吉田司雄さん

定員・費用 72名(抽選・無料)
申し込み 往復ハガキ(1人1枚)に「谷崎潤一郎」と住所・氏名・年齢・電話番号・返信面のある名を書いて1月11日(必着)までに八王子市中央公民館(〒192-0082東町5-6 ☎48・2232)へ

■竹炭焼き体験教室

日時 1月20・21日の午前9時30分～午後4時
会場 タやけ小やけ文化農園
定員 100名(先着順)
費用 500円(材料費・入園料・駐車料金は別)

持ち物 軍手、ノコギリ・ナタ(お持ちの方)
申し込み 1月18日までに電話

でタやけ小やけ文化農園(☎52・3072)へ

■パソコン教室

対象 初めてパソコンに触れる市内在住・在学の小学3年生
日時 1月28日、2月4日の午前10時～午後4時

会場 こども科学館
定員 18名(抽選)
費用 2千円(テキスト代など)
申し込み 往復ハガキ(1人1枚)に「パソコン教室」と住所・氏名・年齢・電話番号・学校名・学年・返信面のある名を書いて1月9日(消印有効)までに八王子市こども科学館(〒192-0062大横町9-13 ☎24・3311)へ

■科学工作教室

対象 小学生以上の方
内容 電池とモーターなどを素材にした「ムカデロボット」の製作
日時 1月13・27日の午後1～4時

会場 こども科学館
定員 各24名(先着順)
費用 300円(材料費など)
申し込み 電話でこども科学館(☎24・3311)へ

催し

■陣馬街道周辺の民族的記念行事の写真展示

陣馬街道周辺の「どんど焼き」「地蔵盆」などの民族的記念行事を中心とした写真を展示します。

期間 1月22～31日
会場 市役所2階市民ロビー
問い合わせ 都市計画管理室(☎20・7259)へ

■どんど焼き

どんど焼きに合わせてもちつきも行います。
日時 1月21日(日)午前10時～正午

会場 問い合わせ タやけ小やけ文化農園(☎52・3072)
費用 無料(入園料・駐車料金は必要)

■「あそぶのだいすき」

対象 2歳～就学前のお子さんとその保護者
内容 リトミック
日時 1月23日(火)午前10時30分～11時30分

会場 南大沢市民センター
費用 無料
申し込み 不要、直接会場へ問い合わせ 由木児童館(☎76・8713)へ

※参加される方は(お子さんも含めて)上履きを持参してください。

■ロビーコンサート

期日・演奏者 1月13日(土)：石田直子さん・石田智子さん(ピアノ)

時間 午後0時15分～0時45分
会場 いちようホール
入場料 無料
問い合わせ 文化振興財団(☎21・3005)へ

■星空観望会

内容 プラネタリウムで当日の星

アイドリング・ストップにご協力を

市は、自動車の駐・停車中の不必要なアイドリング(エンジンのかけっぱなし)をできるだけ止めていただくこと、「アイドリング・ストップ運動」を実施しています。

この運動は、自動車からの窒素酸化物などの排出や騒音の抑制を目指したものです。あわせて、地球温暖化防止に向けてCO₂(二酸化炭素)の排出抑制、省資源・省エネルギーに効果があります。市は昨年12月1日から公用軽自動車にステッカーを貼り、アイドリング・ストップを実施しています。事業者や市民の皆さんの協力をお願いします。問い合わせは環境保全課(☎20・7384)へ。

介護保険なんでも相談会

市は、介護保険のしくみや、高齢者支援サービスなどの相談窓口を、最寄りの市民センターなどに設置し、相談会を下表の日程で実施します。相談時間は午前9時～正午と午後1時～4時30分です。問い合わせは高齢者相談課(☎20・7420)へ。

期日	会場	期日	会場
1/9	大和田市民センター	1/16	石川市民センター
1/9	子安市民センター	1/16	南大沢市民センター
1/10	子安市民センター	1/17	石川市民センター
1/11	由井市民センター	1/17	館事務所
1/12	由木東市民センター	1/24	中野市民センター
1/16	浅川市民センター	1/30	台町市民センター

空の解説(約20分)と、天体望遠鏡で木星・土星などを観望(雨・曇天の場合は中止)

日時 1月20日(土)午後6時30分～8時

■太陽観望会

費用 無料
申し込み 不要、直接会場へ
内容 天体望遠鏡と太陽観測器材を使って、黒点や表面から吹き上がる炎の様子を観望(雨・曇天の場合は中止)

日米そろばんはじき初め

日本とアメリカの子どもたちが、「そろばん」とおとして国際交流を深め、お互いの技術の向上を図ります。

日時 1月5日(金)午前10時～正午(開場は9時40分～)

会場 いちょうホール

費用 無料

申し込み 不要、直接会場へ

問い合わせ 社会教育課(☎20・7333)へ



長いそろばんで仲よく一緒に

日時 1月13・27日の午前10時

～11時30分と午後1～3時

会場 こども科学館入口前広場

費用 無料

申し込み 不要、直接会場へ

問い合わせ こども科学館(☎24

・3311)へ

■フリー工作広場「楽しい紙

コップ工作

対象 4歳～小学生

日時 1月6・20日の午後2時

～4時30分

会場 こども科学館(☎24・33

11)

定員 各36名(先着順)

費用 無料(入館料は必要

申し込み 不要、直接会場へ

■市民映画館

作品 「市民ケーン」

主演 オーン・ウェルズ

日時 1月20日(土)午前10時～正

午午後2～4時

会場 クリエイトホール視聴覚室

定員 各72名(先着順)

費用 無料

申し込み 不要、直接会場へ

問い合わせ 中央公民館(☎48・

2232)へ

■シアター川口

作品 「ベルマの琴聲」

主演 中井貴

日時 1月7日(日)午前10時～午

後0時12分、午後2時～4時

12分

会場 川口公民館(☎54・845

0)

定員 各70名(先着順)

費用 無料

申し込み 不要、直接会場へ

■シネマ・フレスコ

作品 「ウェルズの山

主演 ヒュー・グラント

日時 1月13日(土)午前10時～11

時40分、午後2時～3時40分

会場 南大沢公民館(☎79・22

08)

定員 各70名(先着順)

費用 無料

申し込み 不要、直接会場へ

スポーツ

■八王子(全関東)駅伝競走

大会

期日 2月25日(日)(雨天決行)

コース 上柚木公園陸上競技場

を発着点として男子は約30

キロ、女子は約22キロ

部門 一般男子、高校男子(全日

制・定時制別)、女子(中学生

以上)

チーム編成 監督1名、正選手5

名、補欠2名(監督は選手を兼

ねられます)

参加費 1チーム8千円

申し込み 市役所8階体育課に

ある申込用紙に記入して、1月

4～19日に直接、体育課(☎20

・7335)へ

■市民スキー競技大会

対象 市内在住・在勤・在学の方

か八王子スキー連盟登録者(学

生スキー連盟登録者を除く)

期日 2月25日(日)

種目・部門 大回転競技：小学

生、中学生、女子(1・2部)、

男子(1・2・3部)

会場 車山高原スキー場(長野

県)

定員 150名(先着順)

費用 2千円(中学生以下は千

円)

申し込み 1月4～31日に費用

を持つて直接、市役所8階体育

課(☎20・7335)か八王子ス

キー連盟事務局(アイチスポー

ツ内、明神町四丁目☎45・66

91)へ

■市民体育館の一般利用中止

1月5日(金)：バドミントン

1月6日(土)：テニス

■甲の原体育館水泳ワンポ

イントレックス中止

1月5日(金)午後7時～8時50分

：泳法

■甲の原体育館の一般利用中

止

1月10日(水)午後1～9時：バド

ミントン

■整備工事による運動施設

の利用中止

富士森陸上競技場、滝方原サッカ

1場：2月1日～3月31日

■3月の運動施設の一般利用

中止

▼富士森テニスコート：10・11・17

・18・24日の午前9時30分～11時

30分 ▼桐田少年サッカー場：1

4・18日 ▼川町少年サッカー場

：1～15日 ▼大塚公園テニス

コート：18日

その他

■国民年金保険料の前納口座

振替のご利用を

国民年金保険料の口座振替に

は1年前納・6か月前納・各月払

いがあります。このうち、1年前

納は毎年4月に1年分を、6か月

前納は毎年4月と10月に6か月

分ずつを口座から引き落とすも

ので、引き落としとなりお得です。

今年4月から前納の口座振替

を希望の方は、2月末日までに

通帳・銀行届け出印・納付書を持

つて直接、郵便局や金融機関の窓

口へ。問い合わせは国民年金課

(☎20・7238)へ。

■取り壊し家屋は連絡を

昨年中に家屋を取り壊した方

は、その家屋の固定資産税が平成

13年度から課税されなくなりま

す。滅失登記をしてない方や取り

壊した家屋が未登記の方は、資

産税課(☎20・7223、☎20・7

356)へ連絡ください。

なお、家屋の新・増築、取り壊

しなどがある場合は、登記所に早

めに、申請をお願いします。

■クリエイティブホールの利用申

し込みの抽選

レクリエーション室・学習室の3

月分、ホール・展示室の7月分の

抽選は、1月4日(木)午前10時から

です。問い合わせは推進課(☎48

・2231)へ。

■来年1月分の利用申し込み

の抽選

来年1月分の抽選は1月4日

(木)午前10時から各施設で、問い合

わせは市民会館(☎22・8851、

いちょうホール(☎21・3001)、

南大沢文化会館(☎79・2002)、

学園都市センター(☎46・5611)

へ。

■おわびと訂正

本紙12月15日号でお知らせし

た年末年始のカレンダーに誤りが

ありました。南大沢川口公民館は

1月8・9日は休館、10日は開館

です。おわびして訂正します。

成人の日の記念行事 輝く未来に向かって

市は成人を迎えた方の前途をお祝い
して、記念行事を行います。ぜひ、ご出席
ください。案内のハガキが届かない方は、
社会教育課(☎20・7334)へご連絡を。
対象 昭和55年4月2日～56年4月
1日に生まれた市内在住の方
内容 ▽式典 ▽アトラクション(市内の
音楽サークルのコンサートなど)
日時 1月8日(祝)午前10時～正午と
午後2～4時(都合の良い方にご出席
を)

会場 市民会館

※車での来場は、遠慮ください。来場の
際には案内ハガキを持参ください。

ドライバー教室

日時 1月10日(水)午後3～5時
会場 市民会館

八王子映像祭

～音楽映画特集～

日時・内容など：2月16日(金)午後4時～…「海の上のピアニスト」、午後6時25分～…ゲストによるトーク、「シャイン」：2月17日(土)午後2時～…ゲストによるトーク、「海の上のピアニスト」、午後4時50分～…「プラス」

ゲスト 映画監督・斎藤耕一さん、映画評論家・白井佳夫さん

会場 いちようホール

入場料 1日券1,200円、2日券2,000円(全席自由)

チケット販売 1月6日(土)午前10時から、いちようホール、市民会館、南大沢文化会館で

電話予約 1月6日午後1時からいちようホール(☎21・3005)で

問い合わせ 文化振興財団(☎21・3005)へ

戸吹湯ったり館がオープン

戸吹清掃工場の余熱を利用した入浴施設が今年26日に開館。露天ぶろを始め、8種類のおふろなどがあります。料金は3時間以内700円(中学生以下は300円)。詳しくは本紙1月15日号でお知らせします。問い合わせは保健管理課(☎20・7240)へ。



自然

じゅおっちん

キチジョウソウ



庭隅に植えたキチジョウソウが、いつの間にか他の草を押ししのけるように茂って、晩秋の頃、葉かげから淡紅色の花の穂をのぞかせていたが、新年になって赤い果実となっていた。キチジョウソウはユリ科の常緑多年草で、日本の本州、四国、九州のほか、中国大陸に分布する。和名は中国名の吉祥草をそのまま使っていて、これを植えている家に吉事があると花をつけるという伝説である。花は茎の上部が雄花で、下部に雄しべ、雌しべをつけた両性花がつき、これが成熟して果実となる。果実は直径一センチメートル前後の液果で、中に三個ほど種子がある。

(八王子自然友の会)

こども科学館では一月二十七日から四月八日まで、プラネタリウム新番組「吉村作治のフアラオに出会う夜」の投影を行います。

この番組はエジプト考古学者・吉村作治さんの協力のもとに制作されたものです。新しい千年期を迎えるにあたり今までと違ったアプローチで考えられました。子どもたち大人たちにも感じてもらいたい、遠く五千年前の世界に生きた人々の魂がこめられています。

なお「今夜の星空」の解説も同時に行います。

対象 小学生以上の方
日時 2月10日(土)午後1時30分～3時30分(番組投影含む)
講師 早稲田大学教授・吉村作治さん
定員 260名(抽選)
費用 無料(入館料は必要)



吉村作治さん

講演会「ピラミッド・ミステリーを語る」

★プラネタリウム新番組★ 「フアラオに出会う夜」と講演会

会場・問い合わせ
こども科学館(〒192・0062大横町9・13 ☎24・3311)へ

市税の話 あれこれ 10

他市町村から転入した場合の市・都民税

Q 私たち一家は、A市から八王子市に平成12年10月に引っ越してきました。父は、平成12年度分の市・都民税をA市に納付していますが、そのままA市に納付してよいのですか、それとも八王子市から納税通知書がくるのでしょうか。

A 平成12年度の納税通知書は、八王子市からは送付されません。個人の市・都民税は、その年の1月1日現在住んでいる市町村で課税されることになっているからです。これを賦課期日といいます。あなたのお父さんは、平成12年1月1日現在A市に住んでいましたので、平成12年度分はA市に納めていただき、八王子市には平成13年度分から納めていただくことになります。

問い合わせ 住民税課(☎20・7353)へ

世帯と人口

(平成12年12月1日現在)

	住民基本台帳	前月比	外国人登録
世帯数	211,723	+372	
人口(男)	263,970	+359	2,471
(女)	255,901	+421	3,205
計	519,871	+780	5,676

市徽章…大正6年、市制施行を記念して、制定したものです。